

**信州大学医学部附属病院 眼科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。**

2018年3月7日

「眼科外来における視覚障害の方へのサポートの状況」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	3960
研究課題名	眼科外来における視覚障害の方へのサポート状況の調査
所属(診療科等)	眼科
研究責任者(職名)	黒川徹(講師)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2020年3月31日
研究の意義、目的	信州大学眼科では主にロービジョン外来で視覚障害をお持ちの方に対しての補装具(特殊なめがねなど)の処方、福祉関連の紹介、生活指導などを行っております。本研究では、その現状を調査し、得られた結果を検討および見直すことにより、より良いサポートができるようにするのが目的です。
対象となる患者さん	2008年4月1日から2017年12月31日の期間に、当科にて視覚障害に対しての補装具(特殊めがねなど)の処方、福祉関連の紹介、生活指導などを受けられた方
利用する診療記録／検体	診療記録
研究方法	過去の診療記録から、疾患名、サポート内容(補装具の処方など)、サポートして得られた結果などについてデータを取得し検討、考察します。研究結果を学会や論文として発表することがありますが、個人を特定できないようにいたします。 本研究による患者さんの身体的苦痛などはありません。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 眼科 講師 黒川徹 電話: 0263-37-2664

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。